人材の多様性を表現するとともに、環境負荷軽減の取り組みを推進
～特例子会社ワコールアイネクストが、オリジナルユニフォームを導入～

2024 年 8 月 30 日
株式会社ワコールホールディングス

当社の特例子会社であるワコールアイネクスト株式会社（本社：京都市、社長：鳥屋尾優子、以下ワコールアイネクスト）はこのたび、ワコールアイネクストのユニークネスの一つである“人材の多様性”を表現したオリジナルユニフォームを導入し、7 月 1 日より全従業員が着用を開始しました。
オリジナルユニフォームには環境負荷軽減の視点も取り入れており、生地のアップサイクルでの製作や長期使用を見据えて染め直しやリペアが可能なことを重視し、企画・製作を同じ京都の地で活動する株式会社ヒューマンフォーラム（本社：京都市、代表取締役会長：出路雅明、以下ヒューマンフォーラム社）が展開するアパレルブランド「RE;CIRCLE STUDIO」に依頼。「RE;CIRCLE STUDIO」にとっても法人のユニフォーム企画・製作は初めての試みとなり、双方の試行錯誤の末、デニムのアップサイクル生地や黒染染色といった技法を取り入れて完成したオリジナルユニフォームは、形は同じではあるものの生地の風合いや染まり具合がさまざまで、同じ仕上がりのものは 2 つとない、一体感と個性の両立、そして多様性という複雑な要素を表現する仕上がりとなっています。
人材の多様性を尊重しつつ、一体感を醸成するワコールアイネクストのユニークネスを表現したユニフォームを全従業員が着用し、メンバーの能力がさらに発揮されることによって、新たな価値提供を目指していきます。

※ワコールアイネクストは、すべての人が自分らしく活躍できる社会の実現を目指し、ダイバーシティ＆インクルージョンの推進を標榜するワコールホールディングスの特例子会社で、障がいを持つメンバーの可能性をひらく活躍機会の創出と雇用促進を目的として 2018 年 2 月 1 日に設立しました。2018 年 12 月 19 日付で厚生労働大臣（公共職業安定所長）より障害者雇用促進法に定める特例子会社の認定を受けています。

＜新ユニフォームのデザイン＞
（写真左から『マルチパーパスポーチ』『マルチパーパスエプロン』）

■ユニフォーム作製の背景・目的：職務や業務を問わず、全従業員が着用可能なユニフォームを導入

ワコールアイネクストは、株式会社ワコールを中心とする発注元企業の生産性向上およびオフィス環境の整備のためのビジネスサポートサービスを提供しています。これまで、受託業務の種類や量を拡大しつつ、障がいを持つメンバーの能力が発揮しやすい環境整備を行うことで雇用の拡大を図っています。
ワコールアイネクストでは、事業の拡大とともに、従業員数が増加しており、働く場所や職務や業務が急速に多様化しています。そのため、従業員の一体感の醸成とともに、職務や業務を問わず、全従業員が着用可能なエプロン型のユニフォームを導入しました。
なお、ユニフォームの企画・製作は、環境負荷低減に向けた取り組みの観点からも「流れが目まぐるしく変わる Fashion においても、”愛着を持って出来るだけ長く使う”ということを提案し、Remake や Upcycling を通して、さまざまな人が集い『Fashion が循環していく社会を目指す』」ことを事業ミッションに掲げるヒューマンフォーラムに依頼。ヒューマンフォーラムが展開するアパレルブランド「RE;CIRCLE STUDIO」により、アップサイクル生地や黒染め染色、リペア保障といった技法や仕組みを取り入れています。

■　新ユニフォームのポイント：一見同じようで一つひとつ風合いの違うユニフォームは、組織の多様性を表現

今回作製した「マルチパーパスエプロン」と「マルチパーパスポーチ」は、古着のデニムを解体し、異なる素材や部位を組み合わせパッチワークにしたアップサイクル生地を使用することで、一見同じようでありながら一つ一つ個性がある、ワコールアイネクストの「多様性」を表現しています。元来画一的であるユニフォームですが、アップサイクルや染色といった様々な手法を取り入れることで、同じようで違うものを身に着ける、一体感と個性の両立、そして多様性という複雑な要素を表現することが可能になりました。
従業員には、長く使用していく中で出てくる生地の味わいや個性を楽しみ、ユニフォームが新たな働きがいのひとつにつながることを期待しています。

①　生地のアップサイクルによりアイネクストの多様性を表現

ユニフォームはワコールアイネクストの「多様性」を表現するため、古着のデニムを解体し、パッチワークにしたアップサイクル生地を使用しました。異なる素材や部位を組み合わせることにより、2 つと同じものがない個性あふれる味わいが生まれました。カラーは年齢や性別を問わず使用しやすい、シンプルながらこだわりある黒を採用しています。

②　黒染め独自の風合い

エプロンとポーチに使用しているデニム生地は黒染めを施しています。黒染めは京都で 100 年以上黒紋付だけを染めてきた老舗の「京都紋付」によるものです。独自に生み出した「深黒（しんくろ）」という加工技術によって染められ、同じ黒でも生地の違いによって染まり方が異なり、独自の風合いがあり、アップサイクルと染色技術の 2 つの方法で、多様性を表現しています。

③　長く使用していくための工夫

黒染めによって汚れが目立ちにくくなることはもちろんのこと、染色技術による撥水性とデニムという生地自体の強度により、耐久性に優れており、色落ちした場合は再度黒染めを施すことで長く使用していくことが可能です。破れたりほつれたりした場合は「RE:CIRCLE STUDIO」にリペアや補修を依頼することで、長く、そして愛着をもって使い続けることができます。

（ご参考）

■株式会社ヒューマンフォーラム　https://www.humanforum.co.jp/
1997 年設立。アパレルブランド「SPINNS」、古着屋「森」、「mumokuteki」の運営を行っています。ファッションを通してその人らしさの表現や、豊かな生き方、暮らし方を提案しています。古着の回収と再循環のイベント「循環フェス」の主催や、使用済み衣服の回収＆循環プロジェクト「RELEASE⇔CATCH」（リリース・キャッチ）の中心メンバーとして活動し、京都市から循環の輪を広げています。

■RE;CIRCLE STUDIO　https://recircle-studio.com/
ヒューマンフォーラムの展開する古着屋「森」の活動において、アップサイクルプロダクトの開発を担っています。使われなくなったものにもう一度手を加えることで新たなストーリーをつくりたいという考えのもと、ファッションにおいて「愛着を持って出来るだけ長く使う」ことを提案しています。リメイクややアップサイクルを通して、さまざまな人が集い「ファッションが循環していく社会」を目指しています。

■ワコールアイネクスト株式会社
障がいを持つメンバーの可能性をひらく活躍機会の創出と雇用促進を目的として 2018 年 2 月 1 日に設立しました。2018 年 12 月 19 日には、厚生労働大臣（公共職業安定所長）より障害者雇用促進法に定める特例子会社の認定を受けています。

業務内容： ビジネスサポートサービス業務全般
1）メールセンター業務（社内便、連絡便運航、郵便の集配・発送）
2）オフィス環境業務（オフィス内清掃、オフィス外の清掃・緑化、リサイクルゴミ回収・分別）
3）ビジネスサポート支援業務（文書の封入封緘発送、文書 PDF 化、データ入力などの定型業務）
4）印刷業務（印刷業務全般、ポスターや POP などの作成・加工、名刺作成・印刷）
5）ビジネス営業業務（発注元企業における業務の生産性向上を目指した業務受託窓口）
6）企業における障がいを持たれた方の採用及び人材育成に関するコンサルティング業務

〔お問い合わせ先〕
株式会社ワコールホールディングス コーポレートコミュニケーション部（担当：谷、鈴木）
TEL：075-682-1028　FAX：075-682-1138